

## 石神井図書館 図書館利用者懇談会

- 1 日時 令和2年11月5日(水) 午前10時30分～午後3時
- 2 場所 石神井図書館 会議室
- 3 参加者 利用者13名 図書館 4名(石神井図書館長、館長代理3名)
- 4 テーマ 「開館50周年これからの石神井図書館のサービスを考える」
- 5 配付資料
  - (1) 次第
  - (2) 『練馬区立図書館ビジョン 概要』
  - (3) イベント時の新型コロナウイルス感染防止対策について
  - (4) 『石神井図書館の令和2年度取組事業』(ホチキス止め)
  - (5) 『石神井図書館 開館当時の様子』『開館50周年関連イベント』『50年前にタイムトリップ』(クリップ止め)
  - (6) 石神井図書館だより
  - (7) 『野菜作りの基礎知識』(事業チラシ)
- 6 次第
  - (1) 石神井図書館長挨拶
  - (2) 図書館職員紹介
  - (3) 図書館事業説明
  - (4) 懇談

### 石神井図書館利用者懇談会 会議録

#### 1 石神井図書館長挨拶

それでは定刻となりましたので、始めさせていただきますと思います。  
これから『練馬区立石神井図書館 令和2年度 図書館利用者懇談会』を開会いたします。

あらためまして、本日は新型コロナウイルスで大変ななかご参加いただきまして、誠にありがとうございます。石神井図書館は今年度から株式会社図書館流通センターが運営する指定管理館となりました。今年の4月から館長をしております。よろしくお願ひ致します。

私は図書館に勤務して17年になります。こちらに就任する前は江戸川区の中央図書館で図書館サービス全般を統括する副館長をしておりましたが、館長業務は今年度からとなりますので、日々学びながら進めております。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大のため、縮小開館でのスタートとなり、休館を経て、段階的に図書館の利用の制限を解除しながら運営にあたってきました。そのような状況下であるため、感染防止対策に頭を悩ます日々でしたが、7月頃から少しずつですが事

業を始めておりますので、報告させていただきたいと思います。

後半は、本日ご出席いただきました地域の皆様、図書館を利用されている団体の皆様、近隣施設の方々からご意見をいただく時間とさせていただきます。

今年度のテーマは「開館 50 周年これからの石神井図書館のサービスを考える」といたしました。11 時 30 分までの短い時間ではございますが、最後までよろしくお願い申し上げます。

## 2 図書館職員紹介

館長、館長代理 3 名（内記録担当 1 名）

## 3 図書館事業説明

- ①石神井図書館の目指す図書館について
- ②令和 2 年度これまで実施した事業
- ③開館 50 周年関連事業

## 4 懇談

**図書館** ここからは皆様の意見交換の場とさせていただきます。本日のテーマは「開館 50 周年これからの石神井図書館のサービスを考える」でございます。

まず、簡単に皆様の自己紹介をお願いいたします。お名前と近隣施設からお越しの場合にはご所属をお願いいたします。

**利用者** おはようございます。道を挟んだ目の前にある練馬区立白百合福祉作業所の施設長をしております。よろしくお願いいたします。

**利用者** わんぱく文庫といいます。石神井児童館の中で活動している、地域文庫の世話人しております。光和小の図書ボランティアの世話人もしております。

**利用者** 石神井台 8 丁目でこひつじ文庫という家庭文庫を開いております。こちらではいつも本を借りさせていただいております。よろしくお願いいたします。

**利用者** 2016 年までは近くで雑貨屋を営んでおりましたが、いまは事務所をやっています。今回石神井図書館 50 周年の装飾を担当させていただきました。

**利用者** 石神井台の氷川神社で宮司をしております。

**利用者** 今年の 4 月から石神井保健相談所長として配属されました。本日はよろしくお願いいたします。

**利用者** 石神井公園ふるさと文化館分室にて分室長をしております。例年は館長も参加させていただいておりましたが、本日は所用のため、私が参りました。よろしくお願いいたします。

**利用者** 石神井公園ピアレスの中に入っております、練馬区消費生活センターの所長をしております。よろしくお願いいたします。

**利用者** お隣の都立石神井公園のサービスセンター長をしております。よろしくお願いいたします。

**利用者** 石神井庁舎4階にあります、石神井地域高齢者相談センターです。よろしくお願ひいたします。

**利用者** 高齢者施設のよみきかせボランティアをしております。よろしくお願ひいたします。

**利用者** 石神井図書館に所属しております、布の絵本こぶしの代表をしております。よろしくお願ひいたします。

**利用者** 石神井図書館に所属しております、練馬ふるさと紙芝居制作サークルです。よろしくお願ひいたします。

**図書館** 皆様ありがとうございます。それでは、先ほどご紹介いたしました事業等について何かご質問はございますか。

**利用者** いろいろご紹介していただいたが、利用実績の中で、団体は（資料）にあるが、例えば個人貸出とかレファレンス件数とか今年度はどうなっているのか。コロナの状況の中で一概に今までとは比較できないところはあると思うが、どうなっているのかお聞かせいただきたい。

**図書館** 統計としてまだ今年度分は出ていません。昨年度までということでしょうか。

**利用者** 統計は端末で出すことができると思うが。

**図書館** 端末で出すことはできるのですが、本日資料として用意しておらず申し訳ありません。4～5月と休館していたため貸出は昨年度よりは少ないと思います。レファレンス件数に関しては休館中にお手紙でいただいたことがあったため、休館中も1～2件ありました。開館して以降はレファレンスや貸出は比較的、通常通りに戻っている印象です。数字を用意してなくて申し訳ないです。開館してすぐの時は皆さん待っていたようで、予約の件数がかかなり増えたというようなことはありました。こちらで質問の回答となりますでしょうか。

**利用者** わかりました。

**利用者** 小学校との連携ですが、石神井小学校さんとのつながりがあるということでしたが、なかなか石神井図書館が管轄しているけれども、そこまでではというところの小学校への営業というか、プッシュはしていただけているのでしょうか。

**図書館** 今年度に関しては、学校にご挨拶に行つて学校支援についてのご説明などをさせていただくということを全校に行つています。ただそれ以上のアピールというのはまだ形にはできていません。

**利用者** よみきかせに行かれたというのは、よそもそうだが、コロナだからよみきかせは無理という印象が父兄も先生方もあつて、こんないい方法がある、こんなやり方があるという広報をもうちょっとしてほしいというか、ぜひ石神井小学校でこういう取り組みをしたので、よかったらどうですかという形で他の小学校にもお声をかけていただきたいと思います。

**図書館** 区立の図書館全体で区内の学校の管轄をブロックごとに担当学校が決まっているため、その学校の支援をメインにまづ行つています。今年度に関しては学校からもコロナウイルス感染防止の観点から、例年は行つているが、今年度は行わな

いという話をいただくこともあり、なかなかこちらから積極的に働きかけられない部分があります。本日報告させていただいたものも、コロナに配慮した上でやってほしいとご依頼をいただいております。

今は教育委員会からもよみきかせを積極的に行うようにとされている状況ではないが、コロナ禍の状況は今後も続いていくため、制限のある中でどのようにできるか考えていきたい。また、担当校とも相談しながら実施していきたいと思っています。ただ、今のところは、依頼のある中で実施しているという状況です。

**利用者** ぜひ、「こういった形で実施した」ということ自体を伝えていっていただきたい。やり方を思いついていない学校もあると思うので、実際にやってみることができたということを知らせていただければ、このような形であればやってほしいという学校もあると思う。

**図書館** ありがとうございます。他に何かございますか。

**利用者** すみません、氷川神社のお祭りではないが、イベントとして「井のいち」をやっています。今年はコロナで中止にしたが、野外に書架を設け、こもればの庭というコーナーを設けている。南田中図書館の協力ですずっとやってきたが、来年もっと規模を大きくして行っていきたいが、児童書などテーマを決めて、ある程度まとまった数の本をその日一日お借りすることはできるのでしょうか。野外なので天気にもよると思いますが、もし雨が降っても濡れない場所があるので、対策は万全にすることができます。

**図書館** その場合は本をそちらで設置してご自由に読んでいただくということですか。誰でも持っていけるような状態になってしまうと困りますが、いっしょにやらせていただくことは可能だと思います。

**利用者** 出張図書館ということではなくて、もちろんイベントとして持ち出されてしまうと困るので、管理はきちんと行いますが、図書館の司書の方立会いの下ということです。

**図書館** 立会いの下で、そこから貸し出せるということでなければ、場所を作ることへの協力はできると思います。

**利用者** いろいろご協力をお願いすることになると思いますが、ぜひお願いしたい。

**図書館** 他に何かございますか。

**利用者** 先ほどの説明で抜けていた、地域取り組み事業の発信事業の取り組みについて説明してください。

**図書館** 先ほど事業説明のときに簡単に3つ説明しましたが、今新たに行っていることとして、風除室に「まちのお知らせコーナー」として行政の情報に限らず、町の魅力的な情報を発信するコーナーを設置しました。また、地域資料コーナーに新たなコーナーを設置しました。ふるさと文化館やちひろ美術館など地域施設の資料の常設コーナーを設け、随時情報を発信することを始めました。もう一つは同じく地域資料コーナーで、展示として石神井地域や練馬区の情報を多角的に知る

ことができるものを設置しました。現在は練馬の農業についての展示を行っています。本日お配りした資料の中にもあるが、野菜作りの基礎知識というイベントを実施するため、併せて関連した展示を行っています。

**利用者** 先ほどの説明で飛んでしまっていたように思えて気になった。まちのお知らせコーナーは4月からの取り組みで、初めてのことと思う。このことは実に画期的だと思っています。いまは図書館のスタッフの方々が、町へ出て独自に情報を集めていると思うが、まだこのコーナーの設置を知らない地域の方やお店の方がたくさんいると思うので、任意に働きかけるだけでなく、区報等でお知らせしたらいいと思います。私は今回たまたま久しぶりに図書館に足を運び、知ることができたが、子どもも大きくなり、自分の仕事が忙しくなったため、なかなか図書館に足を運べていなかったことに気付かされました。本を買って済ませてしまう人も「ここに情報がある」ということを知っていたら、また図書館に足を運ぶ機会になると思うので、もっと地域の方に知っていただけたらと思った。

**図書館** ありがとうございます。いまはスタッフが地域に出向き情報を集めているが、コーナーがあることを積極的に知らせていきたいと思います。

**利用者** 石神井保健相談所です。私どもも新型コロナの影響が大きく、検診は再開していますが、乳幼児が自由に参加できる事業が三密をさけるため、まだ行えていません。ほとんどの事業が予約制なので、もし図書館で行っている事業で、乳幼児向けの物があつたら、ブックスタートはもちろんそうだと思うが、教えていただき、私どもの方でもPRしていきたいと思います。

**図書館** おっしゃる通り、ブックスタート事業とあかちゃんおはなし会がそれにあたります。この二つの事業は徐々に参加数を伸ばしている状況で、現状はこの会議室にて30人定員で行っているが、最近では定員いっぱいになることも増えてきました。配布資料を見ていただきたいが、コロナ対策として資料のような対策をとっています。定例のおはなし会などについては再開時から予約制にしているが、それ以外の行事については人数制限等を行い、予約制で実施しています。あまり子どもたちが近付きすぎないように座る場所の工夫をしています。

なお、あかちゃんおはなし会は第1・3金曜日に実施しているので、保健相談所の来館者にご紹介いただけるようでしたらお願いします。

**利用者** 事業がはじまっていることを喜ばしく思う。コロナ禍の状況は今後もしばらく続くと予想されるため、リモートでできる事業もあつてはいいのではないかと検討されると良いと思います。また、先ほど意見があつたように、来館者に（情報を）見ていただくというのは一つの考えだと思うが、もう少しホームページ等を活用し、わかるような形にしたらいいいと思うので、今後検討していただきたい。

**図書館** ありがとうございます。実現には至らなかったが、学校からリモート図書館見学をやらせてもらえないかという話がありました。今回は技術面で対応できませんでしたが、今後もこの状況は続いていくと思われるので、検討していきたいです。

**利用者** 石神井公園ふるさと文化館です。先ほど地域情報発信の取組の所で紹介いただいたが、この度常設の展示コーナーを作っていただきありがとうございます。以前から石神井図書館では展覧会に関連した資料の展示コーナーを作っていてありがとうございます。いろいろな連携の仕方があるし、今のつながりは大事にしていきたいと思っています。他にも、近隣施設ということで、大泉図書館や南田中図書館でも連携をしています。例えば大泉図書館で「藤沢周平の大泉を歩く」というイベントを行った際は、大泉図書館に集合場所にし、藤沢周平に関するブックトークをして、ここに来れば藤沢文学の世界を読むことができるということを含めた案内をし、街歩きを行いました。コロナのことがあり、いろんな可能性がなくなるのは残念だと思うが、石神井図書館も石神井に関連する資料がたくさん揃っているのも、別な形のイベントの拠点になったら面白いと思う。さきほど幼児向けのよみきかせの話が出たが、私どもの方でも絵本と遊ぶ会という事業を行っており、南田中図書館に協力いただいている。コロナ禍だが、たまたま広い会場があるので、本を広げて見せる人と、読み上げる人に分けて脇の方で、横向きでマイクを使い、なるべく飛沫が飛ばないように工夫しています。もし、私どもが行っていることが参考になることがあれば、ぜひとも繋がって様々な施設でうまく機能していけばいいし、何かいいものがあったら教えていただきたいと思うので、今後ともよろしくお願いします。

**図書館** ありがとうございます。大泉図書館ですでにやられている藤沢周平のイベントのように、石神井地域も檀一雄をはじめとしたいろいろな作家のゆかりの地であるため、図書館を出発地点として、文学者ゆかりの地を散策するというイベントを行いたいと思います。絵本と遊ぶ会の事例についても参考にさせていただきたいと思います。ありがとうございます。

**利用者** 2つ質問があって、必ずしもこうしてほしいというわけではないのですが、開館したばかりの時に返した本は消毒しているという噂を聞いたのですが、今も行っているのでしょうか。

**図書館** 消毒は現在も行っています。返却されたものを本用のアルコールで消毒をしてから、棚に戻しています。また、館内に一度手に取った資料を戻す箱を用意し、その箱に入っている本も定期的に回収し、アルコール消毒をしています。

**利用者** 消毒は引き続き続けてほしいと思います。もう一つの質問ですが、中高生向けの事業が少ないように感じます。これからどのように考えているのか知りたい。また、テスト勉強に図書館に来館する中学生がいるが、図書館によっては勉強にくるのはだめと言っている所もあると思うが、普段図書館に来ない子どもたちが勉強のために図書館に来ることで、本へのつながりを持つことも考えられると思う。石神井図書館ではどうですか。折角なので来てもらい、かつ、何か貸出しに繋がる工夫があれば良いと個人的には思います。

**図書館** 今年度に関しては、コロナの関係だけではないが、予定していた事業ができなかったこともあり、中高生向けの事業が少なくなっています。来年度に

関しては、中高生が魅力的に感じる事業を実施できるように考えています。

図書館の席は閲覧席ということになり、図書館の本を利用してもらうことが前提となっているため、図書館の資料を用いて学習してくれるといいと思っています。

今後については、中高生に向けた本の紹介のパスファインダー作成や、展示をすることでアピールできる空間づくりを検討したいと考えています。

**利用者** 前はこの部屋はイベントがないときは勉強室になっていたと思うのですが、コロナでなくなったということですか。

**図書館** その通りで、以前は会議室をイベントのない時に臨時開放していましたが、コロナの関連で現在は行っていません。現在、館内の滞在を2時間程度でお願いしているのですが、開放すると2時間以上の滞在をする場合も想定でき、かつ定期的に机の消毒を行うことも難しい面があります。また、いままで児童室で行っていた館内の事業を、密にならないように全て会議室で行っていることや、近隣施設で活動していた団体の活動場所がコロナの影響で使えなくなり、図書館の会議室を利用したいとのことで、利用が増えているため、会議室を開放できる時間が取れないこともおきています。

**図書館** 他にございますか。ご質問でなくとも、今後図書館に期待することなどがございましたら、ご発言いただけますと幸いです。

**利用者** 特に具体的なイメージがあるわけではないのですが、図書館ビジョンに関して期待することとして、情報発信拠点の部分のをばしてほしいと個人的には思っています。地域の拠点とは便利で、人が集まりやすいところがあると思うが、昨年までは区営でやっていたものが、民間の力を利用するという意図があって指定管理になったと思うので、柔軟に人を集める工夫ができれば、広げてほしいと思います。何かと区立という看板を背負っているので制限もあるかと思うが、ぜひ柔軟にやってほしい。例えばカフェとか。併設されている図書館も最近増えてきているし、公園も近く、土地も結構あるので、常設でなくてもいいので、あると行きやすいなと思います。人が集まって来れば、また本と触れ合うという機会にもなるので、柔軟に人が来やすくなる工夫をしてほしい。

**図書館** 提案ありがとうございます。人が集まる工夫をいろいろとやっていきたいと考えています。カフェも個人的にはやってみたいとは思いますが、許可がおりるかかわからないのでできるかどうか。確かに場所は広いので、館内に限らず、外や2階のテラスも活用し、人が集まれる場所を作っていきたいと思います。

**利用者** 要望だが、多方面での情報発信を強化していくのはいいと思います。近隣の大泉や南田中等、他の図書館との連携もお願いしたいです。以前は区営と指定管理ということで、立場も違い、あまり連携していなかったと思う。積極的に連携して、情報発信と活動の幅を広げてほしい。また、私設の文庫が意外にあると思うので、そちらとの連携も考えられるといいと思う。探している本をいろいろ取り寄せてくれたりするが、今まではそういった形での連携だったと思うが、もっと

多角的に連携を広げていけるとすごく楽しくなると思うので、今後お願いしたい。

**図書館** ありがとうございます。近隣の図書館との連携も進めていきたいと思っています。同時に図書館を巡っていただけるような企画や相互の情報共有を進めていきたい。文庫とも協力してネットワークのようなものが築いていけたら良いと考えています。

**図書館** 連携という観点からお話すると、先月末まで階段の踊り場から地域資料コーナーに向かう廊下でアスリートのパネル展示を行っていました。このパネル展示は区内5館を巡回しており、現在は貫井図書館で展示をしています。そういったことも行っています。

**利用者** 思い付きで話してもいいですか。J：COM等ケーブルテレビを見ているとブックトークの番組や、ゲストで作家や音楽家、評論家をよんで、その人のおすすめの本を紹介している番組があって、結構面白いので、地域のJ：COMと連携して、地域FMもあるので、図書館チャンネルみたいなものをつくって発信していくと面白いと思います。

ブックトークやよみきかせをやる人向けのノウハウや、技術的なワークショップも面白いと思うし、図書館からの情報やコラムのようなものを出したり、いろいろなメディアに出るのも面白いと思うので、ぜひお願いしたい。

**図書館** ありがとうございます。一応、インターネットラジオの練馬放送で本を紹介する番組、ねりほんをやっているのですが、そちらに今後石神井図書館も参加させていただく予定になっています。おすすめの本を紹介する番組となっているので、もしよろしければ。先日、館長が収録を行い、10月に放送されました。

**利用者** たぶんそれが伝わっていないので、ホームページなどで伝えていった方がいいと思う。

**利用者** それの問題かもしれない。

**図書館** 本日、様々な角度からご意見をいただき、作ったものを知らせていくところがまだ弱いのかなと感じています。今後はそういった展開も含めて考えていきたいと思います。

**利用者** 駅の高架下の窓口をよく使うのですが、利用している方も多いと思う。そこに貼っているチラシをみてイベントに申し込むことがあります。図書館の壁や本棚は図書館の方が凝った飾り付けをしているが、あそこの壁は寂しいというか、もっと有効活用できると思います。パンフレットがもらえる棚があるが、今「よんでみようこんなほん」のリストはあるが、まだまだ棚に空きがあるので、先ほど言っていたように本館の方には、いろんなパンフレットを置く棚があるということなので、全部は置けないと思いますが、おすすめの物などいくつかセレクトして、もう少し壁や棚を活用してはどうでしょうか。例えば、今回の配布資料のような、本館で実施した事業をまとめたものを掲示すると、後からにはなってしまうが、知ることができる。折角あの場所はいろんな方が来るし、手続きを待



つ間に意外とよく見ているので、ぜひ活用してほしいと思います。

**図書館** 石神井の受取窓口のことですか。多くの方が利用しているのでイベントのチラシは掲示してもらっているが、今のご意見をきいて、まだまだ活用しきれていないと感じました。窓口も発信の場所として活用していきたいと思います。

**図書館** 他に何かご意見はありますか。

**利用者** 意見ではないが、先ほどの練馬放送のことで、地震の時に練馬放送の存在を知ってしばらく聴いていたが、平穏になり聴かなくなってしまった。また改めて聴いてみようと思わせてくれた。

**図書館** ありがとうございます。

**利用者** 司書の人のおすすめでメディアに出てはどうか。“〇〇さんのおすすめの絵本”とかも読みたいし、館長だけではなく、昔『生協の白石さん』という本があったが、司書の人のお個人的なおすすめ本の話も聞いてみたい。勝手なことを言って申し訳ないですが。

**利用者** 今の話に被るのかもしれないが、指定管理者になったということで、指定館なりの目新しいことが出てくると期待していたが、よく聞く、館内にコンシェルジュがいて、本の紹介や図書館の案内も含めて、レファレンスをやる人だと思うが、そういったことを少し期待していたが、コンシェルジュを置くことは考えていないのですか。

**図書館** 元々司書が持っているノウハウ、スキルとして、本の紹介や地域の情報を案内するコンシェルジュ的な役割は業務の中で行っていきたいと考えているが、係としては今の所考えておりません。図書館として情報発信を念頭に置きながら、調べもののお手伝いは行っていきたいと考えています。

また、コンシェルジュではないが、相談カウンターを設けているので、何かお問い合わせがあればそちらで対応するという形で、現在は運用しています。

**利用者** 千代田図書館ではそれらしき服を着て、コンシェルジュを置いているのを見たことがある。そういったことを期待していた。

**利用者** 石神井図書館はコンシェルジュっぽい感じの方がたくさんいると感じます。白に黒の制服を着ていて、この前も検索の使い方を丁寧に教えている方をお見掛けして、なんて親切なんだろうと思った。全員がコンシェルジュなんじゃないかと思います。

**図書館** ありがとうございます。

**利用者** 4年間直営の時代から、この会に参加しているが、運営の形態が変わったことを、この（配布資料の）縁取りを見てすごく感じた。どちらが良いとか悪いとかではないが、このソフトさはプラス面として感じています。こういう部分をもっともっと出して頂けるといいと思います。

**図書館** ありがとうございます。もちろん、図書館として専門的な知識を使っていきたいと思っていますが、楽しみながら、来て楽しい図書館にしていきたいと思えます。

**利用者** 練馬放送をやっている件についていま初めて知って、ぜひ視聴してみようと思いました。館長がラジオに出たという情報はSNS向きだと思います。SNSは当館でもやっていて、運用は大変だが、非常にタイムリーな情報が発信できる。SNS、ツイッター、フェイスブックをHPと合わせて発信していくとより生き生きとした情報が伝わると思うので、労力はかかるが、ちょっとずつでもされるといいと思いました。

**図書館** ありがとうございます。SNSに関しては、区立図書館全体で検討しなければならない課題の方に関わってくると思いますので、光が丘図書館へ報告、相談させていただきます。ご意見としていただいて、検討課題としたいと思います。

**図書館** まだご意見やご要望等ありますか。何か言い残したことがある方がいらっしゃらなければ、お時間となりましたので、閉会とさせていただきます。本日は貴重なご意見ありがとうございました。今後とも、図書館運営にご理解とご協力をお願いいたします。